

2023年5月9日

各位

会社名 株式会社ティムス
代表者名 代表取締役社長 若林 拓朗
(コード：4891 東証グロース市場)
問合せ先 取締役 伊藤 剛
(TEL. 042-307-7480)

北海道大学とのオプション契約締結に関するお知らせ

株式会社ティムス（以下「当社」という。）は、国立大学法人北海道大学（所在地：北海道札幌市、総長：寶金清博、以下「北海道大学」という。）との間で、2023年5月8日付の医薬品候補物質の評価及び使用許諾に関するオプション契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

本契約により、当社は、北海道大学が研究を進める特定の化合物について一定期間の独占的評価権並びに実施許諾に関する優先交渉権を取得いたします。これにより、当社は、北海道大学へオプション契約の一時金を支払います。

当社は、パイプライン拡充の一環として、アカデミアを中心に医薬品シーズの探索を行っております。その過程で見出した当該化合物は、特定の疾患モデル動物において強い効果が示されており、またその薬理作用から他の幅広い疾患に適用することができる可能性があるかと期待しております。今後は当社にて、新たなパイプライン候補として評価を進めてまいります。

当社は既に北海道大学と同種のオプション契約を締結しており、本プロジェクトは北海道大学との2つ目の契約となります。また、本プロジェクトの契約締結において、創薬シーズや技術の導出・導入の仲介を行う株式会社 Gemseki（株式会社 新日本科学の子会社 <https://www.gemseki.com/>）の支援を受けております。

なお、本件による当社の今期業績に与える影響は軽微です。

【株式会社ティムスについて】

黒カビ由来の SMTP 化合物群から成る、差別化された革新的なパイプラインを保有するバイオベンチャー。リードパイプラインの TMS-007 は、急性期脳梗塞を適応症としており、前期第Ⅱ相臨床試験において高い有効性と安全性を示し、2021年6月にその権利を米国バイオジェン社に譲渡。後続の新薬パイプラインである TMS-008 は、急性腎障害等を適応症として開発を進めている。また、アカデミア等の研究をグローバルの医薬品市場に展開することを目指し、主に国内のアカデミアの早期開発段階の創薬シーズに着目し、新規パイプラインの拡充を図っている。

詳細は当社ウェブサイト (www.tms-japan.co.jp/) をご覧ください。

以上